

筑波大学理療科教員養成施設紀要

平成30年3月1日発行 第3巻・第1号

目 次

【巻頭言】

理療教育の新たな飛躍に向けて

宮本俊和…………… 1

【原 著】

視覚障害者が低周波鍼通電療法を行う際の課題の検討

木村和訓、宮地裕久、花岡裕吉、角田朋之

佐藤卓弥、和田恒彦、宮本俊和…………… 5

【報 告】

盲学校の授業におけるノートテイクに関する文献的検討

前田智洋、佐島毅…………… 15

あん摩スキル向上に向けた評価表の工夫—生徒が作成した評価表の活用—

前田智洋…………… 19

視覚障害教育の現状と課題～平成29年度全国盲学校校長会調査～

和田恒彦、矢野口仁…………… 23

【活動報告】

筑波大学理療科教員養成施設活動報告（平成28年）…………… 27

編集規定・執筆規定…………… 35

編集後記…………… 38

筑波大学理療科教員養成施設紀要 編集規定

(2018年2月20日)

1. 筑波大学理療科教員養成施設（以下「理療科」）は教育・研究に係わる雑誌を発行する。
雑誌の名称は「筑波大学理療科教員養成施設紀要」（以下「紀要」）とする。
2. 本誌は理療の教育・研究・臨床に関する価値ある論文で、国内外の他雑誌に掲載されていない、或いは現在投稿中でない論文を掲載する。
3. 本誌は原則として、年1回発行する。
4. 紀要掲載文の区分は以下の通りとする。
 - 1) 原著論文（査読有り）
 - (1) 理療教育、視覚障害教育に関する研究論文
 - (2) あん摩マッサージ指圧、鍼、灸(以下「あはき」)を含む物理療法に関する基礎研究及び臨床研究論文
 - 2) 総説
 - (1) 視覚障害教育の主張及びあはき基礎・臨床研究・レビュー
 - 3) 報告
 - (1) 理療及び視覚障害教育実践報告
 - (2) あはき症例報告
 - (3) 理療臨床部活動報告
 - (4) その他
 - 4) 資料
 - (1) 卒業生進路状況
 - (2) 求人、就職状況
 - (3) その他
5. 投稿文章は別に定める執筆規定に従い執筆する。
6. 紀要の編集及び投稿論文の審査をするために紀要編集委員会をおく。しかし論文の内容により外部に査読を依頼することがある。論文の採否は、原則として本会が決定する。
7. 投稿文章の筆頭者は、理療科に関わりがあると本会が認めた者とする。
8. 著作権は本会に帰属する。
9. 原稿は原則として返却しない。
10. 本紀要は医学中央雑誌および、つくばリポジトリに掲載される。

筑波大学理療科教員養成施設紀要 執筆規定

(2018年2月20日)

1. 原稿の構成

原稿の区分に限らず本文は10,000字以内（英文原著では4,500語以内）、和文抄録は500字以内、英文抄録は300語以内、キーワードは5個以内、引用文献は30以内、写真・図・表は計10個以内とする。

原稿は和文または英文とする。

1) 原著論文、総説、報告

(1) 表紙（論文タイトル、著者名、所属機関名）、抄録、キーワード（3～5）、本文、倫理委員会による承認に関する記載、引用文献、図・表の説明、図・表の順で作成し、項目が変わるごとにページを換えて記載すること。

(2) 図・表は白黒で作成し番号を付けること。

(3) 所属機関名が複数になる場合は著者名の肩に1) 2) 3) …で記し、全著者名の下に所属機関と著者名が対応するように所属機関の前に番号を付けること。

2) 資料、その他

(1) 表紙（タイトル、著者名、所属機関名）、本文、引用文献、図・表の説明、図・表の順で作成し、項目が変わるごとにページを換えて記載すること。

(2) 図・表は白黒で作成し番号を付けること。

(3) 所属機関名が複数になる場合は著者名の肩に1) 2) 3) …上付きで記し、全著者名の下に所属機関と著者名が対応するように所属機関の前に番号を付けること。

2. 用紙・書式

1) 用紙はA4サイズで横書きとすること。原稿はワープロまたはパソコンを用い、12ポイントで、本文は40文字×40行で作成のこと。

2) 項目の階層は以下の通りとする。

I, II, III…, 1, 2, 3…, 1), 2), 3)…, (1), (2), (3)…, ①, ②, ③…, a, b, c…, (a), (b), (c)…

3. 用語・単位

1) 和文は、口語体、当用漢字、新かなづかい、ひらがなまじりを用い、句読点・かっこは1字と扱う。外国語、外国人名、地名、機器名は原語のまま用いる。ただし一般に日本語化している外国語はカタカナを用いてもよい。

2) 度量衡の単位は、mm, cm, ml, dl, l, ng, μg, mg, g, kgと記す。

3) 年号は西暦とする。

4) 数字はアラビア数字を用いる。

5) 数字・英字は全て半角とする。

4. 文献

文献は引用文献に限定し、表記は以下の通りとする。

1) 雑誌中の論文の場合

引用番号) (本文中の引用順とする) 著者名 (著者が3名を超える場合は、4番目以降を省略し「ほか」、「et al」とする) : 論文タイトル (副題も含め全て記載する). 掲載誌名 (正式略名とする), 巻 (号) ; 起始頁 - 最終頁, 発行年 (西暦で記載する)

例) 1) 宮本俊和, 和田恒彦, 白木仁 : 身体調整の運動と意義—鍼灸・マッサージと運動の科学—. 体育の科学, 61(10) ; 752-758, 2011

2) Naruto Yoshida, Naoyuki Kobayashi, Akihiko Masunari, et al., Changes in the muscle reaction time of ankle periarticular muscles by balance training. J Phys Fitness Sports Med, 2 (4); 493-500, 2013

2) 書籍の場合

引用番号) (本文中の引用順とする) 著者名 (著者が3名を超える場合は、4番目以降を省略し「ほか」、「et al」とする) : 表題. 書名. 編者名 (編者が3名を超える場合は、4番目以降を省略し「ほか」、「et al」とする). 版数. 発行者 (社). 発行地. 起始頁 - 最終頁, 発行年 (西暦で記載する)

例) 徳竹忠司 : 理療と倫理. 医療と社会. 盲学校理療科用図書編纂委員会編. 改訂第4版. 医道の日本社. 東京. 105-119, 2013

3) 電子文献の場合

上記の印刷媒体の引用方法に従ったうえ、URLおよび参照日付を記載する。

4) 私信、未刊行物、投稿中の文献の場合

リストに入れず、本文中で説明するか、または脚注として示す。ただし、印刷中のものは文献欄に上記の引用方法で記載し、末尾に (印刷中、英文の場合はin press) と記載する。

5. 提出物の仕様

1) 投稿表 (本紀要の巻末に付録)

(1) 筑波大学理療科教員養成施設紀要に投稿します。

(2) 年月日・タイトル・筆頭執筆者名・筆頭執筆者連絡先 (住所・電話番号・E-mailアドレス)

2) 印刷物 (2部)

「1. 原稿の構成」に従い作成した印刷物

3) データ

「1. 原稿の構成」に従い作成したデータを、文章はワードを、図・表はパワーポイント、エクセルを用いて保存したCD

6. 原稿送付先

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 筑波大学理療科教員養成施設内
紀要編集委員会 (担当: 和田恒彦)

TEL : 03-3942-6303

FAX : 03-3942-6335

E-mail : wada.tsunehiko.fu@u.tsukuba.ac.jp

編集後記

河内清彦前施設長により準備を開始した本紀要は、宮本俊和施設長により発行され、今回3巻となった。本年より医学中央雑誌掲載、科学技術振興機構データベース登録、つくばリポジトリ登録と発展してきた。

医学中央雑誌に掲載されている本施設の研究論文に対して、外部からの問い合わせも来ていることから、データベースに掲載されることは、非常に重要である。

従前より原著論文については査読を行っていたが、本号からより本格的に外部査読制度を取り入れた結果、本号では原著論文1編、報告3編となった。

また本号では、全国盲学校校長会調査のデータを掲載することができた。近年ホームページ上でデータを公開している日本理療科教員連盟の調査結果に続き、学校管理者である校長会のデータの掲載により、より多くの方々に現在の理療教育の現状について知ってもらえると思う。

理療および理療教育に関して臨床および教育の実践は行われているが、学術雑誌等に掲載され、データベースに登録されるなどの参照できる状態になっていないものも多いことから、現場では「周知の事実」とされている事に基づいた研究論文を執筆することができないなどの事例もある。

現場で「周知の事実」と思われている事も、今の時代に合わせた新たな視点で発表する必要がある。

理療および理療教育で日々行われている事を発信し、理療および理療教育への理解が深まり、研究を進展するための一助となる雑誌になっていくことができれば幸いである。

編集委員 和田恒彦

筑波大学理療科教員養成施設紀要 第3巻1号

平成30年3月1日発行

編集 筑波大学理療科教員養成施設紀要編集委員会
〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1
TEL : 03-3942-6303 FAX : 03-3942-6335

発行 筑波大学理療科教員養成施設

印刷 株式会社洋文社

投 稿 表

筑波大学理療科教員養成施設紀要に投稿します。

平成 年 月 日 提出

原稿のタイトル： _____

原稿の種類： 原著 ・ 総説 ・ 報告 ・ その他 _____

所 属： _____

筆頭執筆者 氏 名： _____

筆頭執筆者 連絡先：(住所) _____

(電話番号) _____

(E-mail) _____

キ
リ
ト
リ

紀要編集委員会記入欄	
受付年月日	平成 年 月 日
受付番号	

----- キ リ ト リ -----

投稿控え (以下に上記と同内容を投稿者が記入)

原稿のタイトル： _____

原稿の種類： 原著 ・ 総説 ・ 報告 ・ その他 _____

所 属： _____

筆頭執筆者 氏 名： _____ 殿

紀要編集委員会記入欄	
受付年月日	平成 年 月 日
受付番号	